

電子基準点リアルタイムデータによる 高精度測位支援サービスについて

平成15年11月27日

GPSdata
日本GPSデータサービス株式会社

電子基準点データの流れ

電子基準点



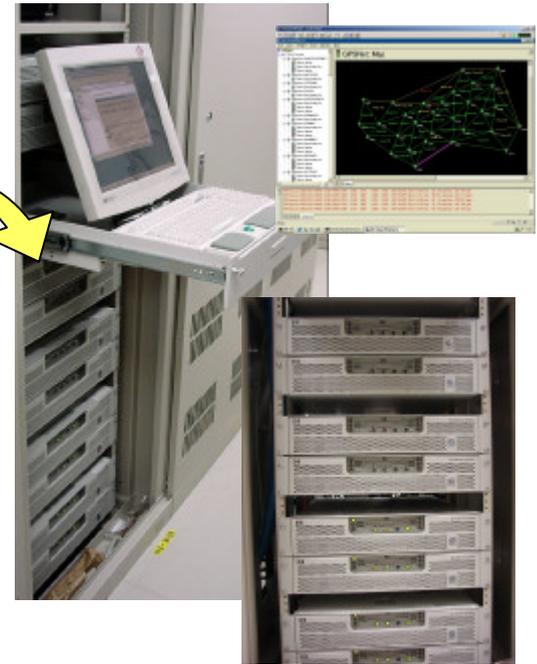
(社)日本測量協会



国土地理院



GPSdata データセンター



お客様の携帯電話へ

高精度測位支援サービス **利用料金**

RTK-GPSリアルタイムサービス

携帯電話を經由してお客様のGPS受信機に、RTK-GPS用補正データをリアルタイムで配信。

- ・定額制コース : **月額 30,000円** (月内の利用時間は無制限)
- ・従量制コース : **日額 10,000円** (月内のご利用日数で課金)

D-GPSリアルタイムサービス

携帯電話を經由してお客様のGPS受信機に、D-GPS用補正データをリアルタイムで配信。

- ・定額制のみ : **月額 12,000円**
- ・D-GPS利用によるトータルシステムの場合は別見積もり。

後処理用データダウンロードサービス

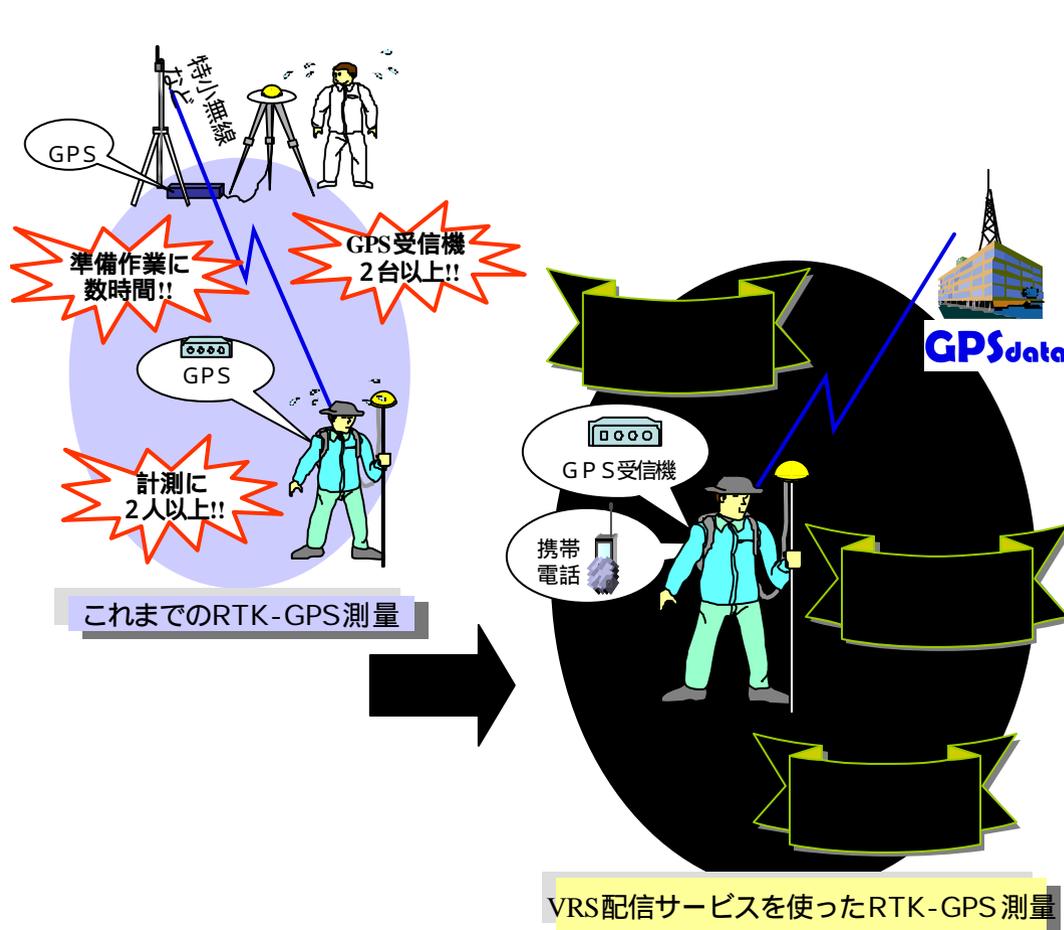
インターネット経由で、過去 2週間以内のご指定の時間と位置により生成した後処理解析用データ (1時間単位、RINEX形式) をダウンロード。スタティック測量、後処理キネマティック解析用。

- ・1ファイル **5,000円** (従量制)

利用ユーザの業種と用途

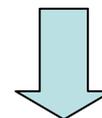
- 測量会社、建設コンサルタント(測量、調査)
- 航測会社 (写真測量、レーザー測量)
- 電力・ガス・通信関連 (地物管理、GISデータ構築)
- 土地家屋調査士 (位置参照点他)
- 建設会社 (工事測量、海洋測量)
- 建機メーカー、建機レンタル (建設機械運転支援)
- 大学・研究機関 (IT農業、移動体 (自動車)監視、船舶動静計測、海洋測量)
- その他 (地図・GIS関連SI企業、GPS機器メーカー)

測量分野における VRSデータ配信サービスのメリット



従来のRTK-GPS測量比べ、
自前の基準局設置が不要なため、
人員や設備の大幅な効率化が
可能 (左図参照)

VRS技術により 電子基準点
との距離に依存せず、どこでも安
定した測位精度が得られる。



一般・応用測量では、リアル
タイム測量の適応範囲が拡大。

公共測量作業マニュアル(国
土地理院により現在作成作業
中)により飛躍的に利用拡大が
期待される。

VRSによるD-GPS配信サービスの メリットと今後の動き

- 従来方式()に、携帯電話による高精度D-GPSサービスの
選択肢が加わった。
海上保安庁ビーコン方式、カーナビ用FM多重方式、衛星を使った米国商
用サービス方式など
- VRSにより、現在位置に最適化された補正データを作成
するため、より高い精度と全国での安定した測位が可能。
- サブメータ(数十cmレベル)の事業用測位ニーズ()の顕在
化～拡大に対応。
自治体・公益企業などにおけるGIS構築や各種調査、次世代ITSなど移動
体管理、地籍事業への利用など。より簡便で、安定した精度、安定した利用
形態への要求。
- これに対応する、安価で軽量で高精度なGPS端末が市場投
入される動きが加速。
- 将来、準天頂衛星などブロードキャスト型によるメリット大。